

2023 年度 大学院社会学研究科 総合社会科学専攻 修士課程  
【秋期一般選考】入学試験

論文試験問題

2022 年 9 月実施

【 注 意 事 項 】

1. 「解答はじめ」というまで開いてはいけない。試験時間：10 時 00 分～13 時 00 分。
2. 問題は 6 枚、解答用紙は 6 枚（1 題につき 3 枚で 1 組）である。下書用紙 1 枚は自由に使ってよい。
3. 解答は、日本語または英語のどちらかで書くこと
4. 解答用紙は残らず回収するので、記入していない用紙を含めすべての用紙に受験番号、問題番号および問題名を正確に記入すること。
5. 解答用紙が不足する場合は、監督員に申し出ること。
6. 次のページの間 1～問 18 の問題のうちから主論文 1 題・副論文 1 題を選び、それぞれ別々の解答用紙（1 題につき 3 枚で 1 組）に解答を記入しなさい。
  - ①解答にあたっては、解答用紙上段に主論文・副論文の別を示す欄があるので、該当する方を○でかこみなさい。
  - ②主論文は自分が所属することを志願する研究分野（志願票に記入した研究分野）から問題を選択しなさい。研究分野とは【社会学研究】【共生社会研究】【歴史社会文化研究】【超域社会研究】までの 4 つの分野をさす。
  - ③副論文については、研究分野を問わず、どの問題からでも選択できる。ただし、主論文として選択した問と同一の□で囲まれた別の問から選択することはできない。そうした場合は採点対象外となる。例えば主論文で問 1－(1)を選んだ場合は、副論文で問 1－(2)を選ぶことはできない。
  - ④解答用紙上段に選択した問題番号と問題名を明記すること。

《記入例》 □問 1－(2) 社会学研究 I（社会理論）を選択した場合

問題番号	問題名
問 1－(2)	社会学研究 I

# 【社会学研究】

## 1. 社会学研究 I (社会理論)

次の2問から1問を選んで答えなさい。

### 問1－(1)

「公共圏（公共領域）」概念を具体的な学説に基づいて説明しなさい。その上で、近現代社会における過度の個人化に抗するにあたって、この概念が持つ可能性と限界を明らかにしなさい。

### 問1－(2)

以下の社会学の論者のうち2人を選び、両者の論点を対比させつつ説明したうえで、その両者の視点・知見をどのように活用できるかを、なんらかの具体的なトピックや問題に即しつつ論じなさい。

デュルケーム、タルド、ウェーバー、ゾンバルト、パーソンズ、ガーフィンケル、ゴフマン、フーコー、ブルデュー、ギデンズ、ラトウール、アーリ

## 2. 社会学研究 II (社会学方法論)

次の2問から1問を選んで答えなさい。

### 問2－(1)

「オンライン上のつながりはオフラインでのつながりを促進する」という仮説があるとす。この仮説を検証する研究を自身で行うと仮定して、次の問い（1－1と1－2）に順に答えなさい。

（1－1）上記の仮説を社会学の理論や概念を用いてより厳密に定義しながら、この仮説に対する自身の研究上の立場（受け入れるべきか、部分修正するべきか、それとも否定すべきかなど）を、そのように考える根拠とともに述べなさい。

（1－2）そのうえで、（1－1）で述べた自身の研究上の立場に沿って、実際に量的調査で検証するためのリサーチ・デザインおよび分析手法について具体的かつ詳しく述べなさい。

### 問2－(2)

エスノグラフィーを用いた質的調査方法には、どのような現代的な応用可能性があるだろうか。エスノグラフィーとは具体的にどのような手法であるか述べたうえで、あなたの研究テーマに即したアプローチを具体的に示し、その特徴と課題を論じなさい。

## 3. 社会学研究 III (社会学各論)

次の2問から1問を選んで答えなさい。

### 問3－(1)

ミソジニーとホモフォビアについて、それぞれの意味するところを説明したうえで、両者の関係について論じなさい。

### 問3－(2)

‘Refugees are not migrants’ (Feller 2005).

上記の命題は、「人の移動」をめぐる学術研究や政策において、どのような効果や限界をもたらしてきたか。難民と移民の定義にふれた上で、批判的に論じなさい。

## 【共生社会研究】

### 4. 共生社会研究 I (教育と社会)

#### 問4

政治、経済、医療、福祉など、他の社会領域で生じる諸課題に対して、教育はどのように応答することが期待されてきたか。これらの課題に「教育が対処することで解決を図る」という発想の功罪について、参照した理論・学説を明らかにしながら論じなさい。

### 5. 共生社会研究 II (人間形成／文化精神医学)

#### 問5

社会において不可視化されやすい人々の自己形成または文化創造の過程に注目することの学術的意義、およびそうした研究における方法上の課題について、国内外の研究動向をふまえて論じなさい。その際、あなた自身がどのような学問分野に立脚し、どのようなパースペクティブから論じているのかをあわせて示すこと。

### 6. 共生社会研究 III (スポーツ社会学)

#### 問6

スポーツの社会的機能に関する研究史的検討をふまえて、具体的事象を取り上げ、論じなさい。

### 7. 共生社会研究 IV (社会政策)

次の3問から1問を選んで答えなさい。

#### 問7－(1)

経済成長・経済的平等・貧困の撲滅などを主目標とする政策と、個人の幸福を保障することを主目標とする政策との関連について、福祉国家の発達史を踏まえて論じなさい。

#### 問7－(2)

あなたが考える日本型雇用システムの本質的な特徴を取り上げ、なぜそれが本質的と言えるのか既存研究に言及しながら論じた上で、その観点から近年のいわゆる「ジョブ型雇用」について評価しなさい。

#### 問7－(3)

日本の「地域振興」に関する任意の政策を2つ以上とりあげ、それぞれの①政策の特徴、②政策が必要とされた理由、および③政策が抱える課題とその原因について論じなさい。

## 【歴史社会文化研究】

### 8. 歴史社会文化研究Ⅰ（日本史）

次の2問から1問を選んで答えなさい。

#### 問8－（1）

史学史上における、色川大吉（1925～2021年）による研究の位置と意味について、具体的な作品名をあげつつ論じなさい。

#### 問8－（2）

日本の近世社会において「天道」という観念はどのように意味づけられ、いかなる歴史的役割を果たしたのか、研究史を踏まえて論じなさい。

### 9. 歴史社会文化研究Ⅱ（アジア史）

#### 問9

近代における日常生活を分析することの方法と意義について、近年の研究による到達点と課題を踏まえた上で、アジア（ただし日本を除く）の任意の地域、時期に即して論じなさい。なお、ここでいう近代とは19世紀中葉から1945年までのことを指す。

### 10. 歴史社会文化研究Ⅲ（アメリカ史）

次の2問から1問を選んで答えなさい。

#### 問10－（1）

アメリカ合衆国史では、なぜ人種やジェンダー、階級などの抑圧の交差する問題に注目が集まっているのか、その分析視角の可能性と克服すべき課題について論じなさい。また、こうした抑圧の交差する具体的な研究事例をあげて自由に論じなさい。

#### 問10－（2）

現代歴史学におけるグローバル・ヒストリーの可能性と克服すべき課題について、研究史をふまえて論じなさい。また、環大西洋史あるいは環太平洋史に関する具体的な研究事例を取りあげて、研究史上の意義を中心に自由に論じなさい。

### 11. 歴史社会文化研究Ⅳ（ヨーロッパ史）

#### 問11

ヨーロッパ史における戦争と国民（住民）動員の関係について、具体的な事例に言及しながら自由に論じなさい。ただし、以下の用語を必ず用いなさい。

境界、女性、記憶

## 12. 歴史社会文化研究Ⅴ（哲学・社会思想史）

次の3問から1問を選んで答えなさい。

### 問 12－（1）

何かがある理由になるという事象、あるいは理由の概念について、何らかの哲学的議論の蓄積を踏まえつつ具体例を挙げながら説明しなさい。

### 問 12－（2）

道徳や幸福などの規範や価値の評価をめぐる意見が分かれる具体的な現代社会の問題を定め、どのようないくつかの観点から論証の説得力が評価されるかについて述べながら、自身の立場を擁護しなさい。

### 問 12－（3）

社会的な不平等が許容もしくは正当化される場合があるとしたら、それはどのような場合なのか、どういった種類の不平等であれば、どの程度まで許容・正当化されると考えるのかを論じなさい。特定の思想家に即して議論する場合は、その思想家の名を明記すること。

## 13. 歴史社会文化研究Ⅵ（文芸思想）

### 問 13

20世紀以降の批評理論の展開について概説したうえで、あなた自身の研究においてどのような方法を採用するのが適切と考えているか、対象とする具体的な作品や事象に即して述べなさい。

## 14. 歴史社会文化研究Ⅶ（言語学）

### 問 14

言語学を、人文学（人文科学）として、社会科学として、もしくは自然科学として見る立場がありますが、あなたはどの立場を支持しますか。その理由について、具体的事例を伴い、他の2つの立場にも言及しつつ述べなさい。

## 【超域社会研究】

### 15. 超域社会研究Ⅰ（社会心理学）

次の3問から1問を選んで答えなさい。

#### 問15－（1）

ある学校において勉強時間と成績の間に正の相関がみられたとする。この関係について、勉強時間から成績に影響する場合、成績が勉強時間に影響する場合、第三の変数が両変数に影響する場合に分けて、どのような説明が可能か論じなさい。その際、説明が妥当であること、論理的であること、独自性（ユニークさ）が高いことに注意して論じなさい。

#### 問15－（2）

心理傾向の文化的差異を生み出し、その維持や変容に貢献している近因と遠因にはどのようなものがあるか。それぞれの要因が心理傾向の文化差に与える影響と、それを検証する方法について、実証研究に言及しながら説明しなさい。

#### 問15－（3）

次の（A）、（B）について、それぞれ説明しなさい。

- （A）第三者効果
- （B）調査における努力の最小限化(satisfice)

### 16. 超域社会研究Ⅱ（社会／文化人類学）

#### 問16

次の（1）、（2）の両方に答えなさい。

- （1）次の（A）、（B）について、それぞれ簡潔に解説しなさい。
  - （A）ポストコロニアル状況
  - （B）存在論的転回
- （2）文化相対主義への批判を列挙し、それぞれに対して応答しなさい。

## 17. 超域社会研究Ⅲ（政治学）

次の3問から1問を選んで答えなさい。

### 問 17－（1）

先進諸国の政治において、右と左という政党の対立軸が変容していると言われる。任意の国の事例を挙げ、対立軸の変容およびその背景について、関連する理論・学説に言及しつつ論じなさい。

### 問 17－（2）

力と力による対立、相互依存の深まり、規範の広がり（や内面化）のうち、どの考えが世界の平和に貢献するだろうか。以下5つのキーワードのうち最低3つを選択し、それぞれを厳密に定義して論じなさい。

2 極安定論 とは

脅威均衡論 とは

デモクラティック・ピース論 とは

S.Krasner のレジーム とは

コンストラクティビズム とは

### 問 17－（3）

What is the “spiral of silence”? In what ways, if any, has the spread of social media changed the phenomenon? Answer in Japanese or English.

## 18. 超域社会研究Ⅳ（環境と社会）

次の2問から1問を選んで答えなさい。

### 問 18－（1）

今日の欧米では、発展途上国についての「地域研究」を見直す必要が論じられている。これに関して示されている論点を整理して説明したうえで、そのうちのひとつについて、地理学ないし地誌学の観点からあなたの考えを述べなさい。

### 問 18－（2）

日本における生活環境研究の系譜を述べ、自分の研究関心を研究史に位置づけなさい。